

主要事業の概要

経営の安定と再生可能エネルギーの供給拡大に向けて、現行FIT制度を活用した新しい水力発電所の建設に積極的に取り組むとともに、老朽化した基幹発電所の大規模改修等を着実に推進します。

また、災害による停電時に備え、自立運転機能の整備推進による所内電源を確保し、地域内へ電力供給を図る地域連携水力発電マイクログリッド構築の研究やスマート保安推進事業等の重点事業に取り組めます。

(消費税込み)

業 務 量 等	業 務 量 等		主 要 事 業
	令和4年度要求	令和3年度当初	
発 電 所	23所	23所	○水力発電設備整備費 8,766,753千円 ・大規模改修工事(美和、春近、与田切、小渋第3、豊丘)
最 大 出 力	103,555kW	103,555kW	・新規発電所建設(越百のしずく 以下6か所)
年間販売電力量	293,345千kWh	334,900千kWh	・地域連携水力発電マイクログリッド構築事業 ・スマート保安推進事業
料 金 収 入	3,461,088千円	3,663,235千円	○新規電源開発地点調査費(7か所) 44,000千円
建 設 改 良 費	8,822,572千円	5,880,053千円	○水素ステーションの活用 32,909千円
(債務負担行為設定額)	(13,773,507千円)	(7,511,810千円)	○一般会計への繰出し 420,000千円 (地方創生積立金等の活用)